



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 株式会社 サニックス
コード番号 4651 URL <http://sanix.jp>

上場取引所 東 大 福

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宗政 伸一
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 富永 敏之

TEL 092-436-8870

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,822	17.6	△115	—	△115	—	△170	—
24年3月期第1四半期	7,505	3.2	△317	—	△325	—	△439	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △170百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △424百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△3.58	—
24年3月期第1四半期	△9.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,472	6,964	32.3
24年3月期	21,286	7,134	33.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,936百万円 24年3月期 7,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,940	22.6	635	138.1	615	159.3	540	—	11.32
通期	38,000	20.8	2,000	388.0	1,970	466.1	1,820	—	38.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	48,919,396 株	24年3月期	48,919,396 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	1,210,071 株	24年3月期	1,210,021 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	47,709,362 株	24年3月期1Q	47,709,412 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
部門別連結売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要の顕在化やエコカー補助金の復活もあり個人消費は持ち直しの基調となつてまいりましたが、南欧の財政不安の影響により欧州の景気後退が鮮明になるなか、新興国の景気減速に加えて電力不足の影響もあり、依然として不透明な状況となっております。

このような経営環境の中で、当社グループは、エコビジネスのリーディングカンパニーとして、次世代エネルギーのひとつのビジネスモデルとして、クリーンエネルギーである太陽光発電システムの販売、及びプラスチックを燃料として再生利用したリサイクルエネルギー発電を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は、HS（ホーム・サニテーション）事業部門は、前年同期比0.9%増と低い伸び率に留まったものの、環境資源開発事業部門において、搬入量が順調に増加したことで「プラスチック燃料収入」が大幅な増収になったことや、安定的な稼働と売電単価が前期比で上昇したことにより「売電収入」も大幅な増収となり、前年同期比52.1%増となりました。その結果、グループ全体の売上高は8,822百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

利益面では、HS事業部門においては、利益率の高い「白蟻防除施工」、「床下・天井裏換気システム」の売上比率が低下したことにより、減益になったものの、環境資源開発事業部門においては、増収効果により大幅な増益となりました。この結果、グループ全体の損益は、115百万円の営業損失（前年同期は317百万円の営業損失）、115百万円の経常損失（前年同期は325百万円の経常損失）、170百万円の四半期純損失（前年同期は439百万円の四半期純損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間の事業部門ごとの状況は次のとおりであります。

①HS（ホーム・サニテーション）事業部門

当第1四半期連結累計期間においては、主力商品である戸建て住宅向け「太陽光発電システム」は堅調に推移し前年同期比99.4%増となりました。しかしながら、白蟻の繁忙期における消毒依頼件数が前年同期比で減少したことや、積極的販売を目的として、営業員を太陽光発電システム販売へ配置転換したことにより「白蟻防除施工」は前年同期比42.7%減、「床下・天井裏換気システム」は前年同期比52.7%減となり、「基礎補修・家屋補強工事」は前年同期比61.5%減となりました。この結果、当事業部門の売上高は4,501百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

営業損益は、利益率の高い「白蟻防除施工」、「床下・天井裏換気システム」の売上比率が低下したことにより、121百万円の営業利益（前年同期比84.2%減）となりました。

②ES（エスタブリッシュメント・サニテーション）事業部門

営業効率の向上を図るべく、ビル・マンションの不動産管理会社等の法人営業に注力し、収益性の改善を進めてまいりました。既存のビル・マンション維持管理サービス、集合住宅向け「太陽光発電システム」が好調に推移し、売上高は723百万円と前年同期比6.8%増となりました。

営業損益は、増収効果により11百万円の営業利益（前年同期は11百万円の営業損失）となりました。

③環境資源開発事業部門

「プラスチック燃料収入」は、搬入量が堅調に増加し前年同期比56.6%増となりました。「売電収入」は、株式会社サニックスエナジー苫小牧発電所（北海道苫小牧市）において、安定的連続運転の実施や定期修繕の工期が前期に比較して短縮できたことにより稼働率が改善されたことや、売電単価が前年同期比で上昇したことで、前年同期比275.9%増となりました。「有機廃液処理」は、搬入量が堅調に増加し前年同期比2.7%増となりました。この結果、当事業部門の売上高は3,597百万円（前年同期比52.1%増）となりました。

営業損益は、増収効果による生産性の向上とコスト削減により、294百万円の営業利益（前年同期は491百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は21,472百万円となり、前連結会計年度末比185百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債合計は14,507百万円となり、同355百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。純資産合計は6,964百万円となり、同170百万円減少しました。主な要因は、四半期純損失170百万円を計上したためであります。

その結果、自己資本比率については、前連結会計年度末33.4%に対し、当第1四半期連結会計期間末は32.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,365,530	1,524,052
受取手形及び売掛金	3,309,437	3,397,017
商品及び製品	53,187	52,858
原材料及び貯蔵品	1,713,692	1,630,283
その他	630,058	667,910
貸倒引当金	△107,831	△116,621
流動資産合計	6,964,074	7,155,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,090,183	2,044,722
機械装置及び運搬具(純額)	239,367	251,141
土地	8,979,529	8,979,529
その他(純額)	414,618	476,277
有形固定資産合計	11,723,699	11,751,671
無形固定資産		
のれん	737,377	709,375
その他	59,105	58,429
無形固定資産合計	796,482	767,804
投資その他の資産	1,802,163	1,797,096
固定資産合計	14,322,345	14,316,572
資産合計	21,286,420	21,472,072
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,386,410	1,847,378
短期借入金	2,325,000	2,097,500
未払法人税等	157,942	187,751
引当金	50,570	54,605
未払金	2,330,436	2,406,092
その他	2,130,611	2,168,870
流動負債合計	8,380,971	8,762,198
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	3,559,741	3,371,048
退職給付引当金	1,382,781	1,385,880
役員退職慰労引当金	178,256	178,631
処分場閉鎖費用引当金	331,431	345,745
その他	248,251	393,796
固定負債合計	5,770,462	5,745,101
負債合計	14,151,433	14,507,300

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,041,834	14,041,834
利益剰余金	△5,377,499	△5,548,117
自己株式	△1,610,767	△1,610,778
株主資本合計	7,053,567	6,882,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,772	53,605
その他の包括利益累計額合計	52,772	53,605
少数株主持分	28,647	28,227
純資産合計	7,134,986	6,964,772
負債純資産合計	21,286,420	21,472,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,505,414	8,822,722
売上原価	5,209,270	6,268,556
売上総利益	2,296,143	2,554,166
販売費及び一般管理費	2,613,864	2,669,741
営業損失(△)	△317,721	△115,575
営業外収益		
受取利息	1,571	1,406
受取配当金	8,797	8,676
受取地代家賃	16,819	17,017
その他	11,440	15,333
営業外収益合計	38,630	42,433
営業外費用		
支払利息	45,406	41,895
その他	1,192	771
営業外費用合計	46,599	42,666
経常損失(△)	△325,690	△115,808
特別損失		
固定資産除却損	96	503
リース解約損	973	—
特別損失合計	1,069	503
税金等調整前四半期純損失(△)	△326,759	△116,312
法人税、住民税及び事業税	40,221	51,664
法人税等調整額	72,974	3,059
法人税等合計	113,196	54,723
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△439,956	△171,036
少数株主損失(△)	△684	△419
四半期純損失(△)	△439,271	△170,617

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△439,956	△171,036
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	15,368	833
その他の包括利益合計	15,368	833
四半期包括利益	△424,587	△170,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△423,903	△169,784
少数株主に係る四半期包括利益	△684	△419

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	H S 事業部門	E S 事業部門	環境資源開発 事業部門	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,463,163	677,265	2,364,985	7,505,414	—	7,505,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,463,163	677,265	2,364,985	7,505,414	—	7,505,414
セグメント利益又は 損失(△)	768,290	△11,973	△491,880	264,436	△582,158	△317,721

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は各報告セグメントに配分していない全社費用582,158千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	H S 事業部門	E S 事業部門	環境資源開発 事業部門	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,501,698	723,326	3,597,698	8,822,722	—	8,822,722
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,501,698	723,326	3,597,698	8,822,722	—	8,822,722
セグメント利益	121,147	11,468	294,409	427,026	△542,601	△115,575

(注) 1. セグメント利益の調整額は各報告セグメントに配分していない全社費用542,601千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

部門別連結売上高

(単位：千円)

品 目	期 別	数 量 単 位	前第1四半期 連結累計期間 自平成23年4月1日 至平成23年6月30日		当第1四半期 連結累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日		比 較 増 減	
			数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
			太陽光発電システム	kW	3,857	1,400,010	9,147	2,791,618
白蟻防除施工	千坪	224	1,228,557	125	703,717	△98	△524,840	
床下・天井裏換気システム	—	—	573,111	—	271,020	—	△302,091	
基礎補修・家屋補強工事	軒	1,050	484,117	398	186,385	△652	△297,732	
その他	—	—	777,365	—	548,956	—	△228,408	
H S 事業部門計	—	—	4,463,163	—	4,501,698	—	38,534	
防錆機器取付施工	本	121	118,933	112	149,719	△9	30,786	
建物給排水補修施工	—	—	210,417	—	211,224	—	807	
建物防水塗装補修施工	—	—	99,299	—	74,128	—	△25,171	
太陽光発電システム	kW	204	93,012	301	119,319	97	26,306	
その他	—	—	155,602	—	168,934	—	13,332	
E S 事業部門計	—	—	677,265	—	723,326	—	46,060	
プラスチック燃料	t	80,165	1,364,383	92,194	2,137,029	12,028	772,646	
有機廃液処理	t	29,338	401,499	30,655	412,303	1,317	10,803	
売電収入	—	—	200,248	—	752,778	—	552,530	
埋立処理	—	—	234,809	—	151,442	—	△83,367	
その他	—	—	164,043	—	144,144	—	△19,899	
環境資源開発事業部門計	—	—	2,364,985	—	3,597,698	—	1,232,713	
売上高計	—	—	7,505,414	—	8,822,722	—	1,317,308	

(注) 取扱品目が多岐にわたり数量の把握が困難なものは、記載を省略しております。